

横浜市立高校の生徒が横浜市会を訪問します！

～高校生と市会議員が意見交換を行い、横浜の未来について考えます～

しょうかそんじゆく

～笑下村塾・たかまつな氏による、お笑いを通じた主権者教育を実施します～

選挙権年齢及び成年年齢の引き下げに伴い、18歳を迎える若い世代が社会や政治に参画する力や主権者意識を育むことが急務となっています。

そこで、横浜市会では、横浜市立高校の生徒による市会訪問を実施し、議事堂見学や市会議員との意見交換等を通じて、高校生が横浜の課題や身近な問題について議員とともに考えます。高校生が自分の意見を議員に直接伝える中で、議員や議会活動への理解と関心を深める機会とします。

また、外部講師に、たかまつな氏（株式会社笑下村塾 代表取締役）をお迎えし、若者が主体的に社会や政治に参画していくことの重要性について、出張授業「笑える！政治教育ショー」や御自身の海外での取材経験を基にレクチャーしていただき、高校生の主権者意識を醸成します。

【実施概要】

日時：令和4年12月21日（水）14：30～16：30

場所：横浜市会議事堂（中区本町6-50-10）

参加者：横浜市立高校の生徒 25名程度



（写真）昨年度の様子

【主なプログラム】

時間	場所	内容（新型コロナウイルス感染症の状況によっては、内容変更の可能性があります）
14:30～14:45	6階 本会議場	本会議場見学
14:45～15:15		たかまつな氏による「笑える！政治教育ショー」 たかまつな氏とお笑い芸人が講師となり、若い世代が主権者として行動変容を起こすことの大切さについてレクチャーします。
15:20～16:30	3階 多目的室	高校生と市会議員との意見交換 高校生が考える横浜の課題や身近な問題などについて、市会議員と意見交換することで、高校生が議員や議会活動への理解を深める機会とします。

【昨年度の市会訪問に参加した生徒の声（令和3年12月実施、横浜市立高校生22名が参加）】

- 議員の皆さんと、学校で習ったことや社会問題を直接話し合うことができ、嬉しかった。
- 身近なことが政治・議会に関するものだと知ることができた。
- 政治について、より深く考えるきっかけになった。
- 本会議場の採決が機械化されているのに驚いた。

■高校生と議員との意見交換

- ・高校生が横浜の課題や身近な問題について、議員とともに考える中で、議員や議会活動への理解や関心を深める機会とします。
- ・高校生が議員に対して直接自分の意見を伝えることで、社会の動きに対して自分の立場で考え政治に参画する力を育みます。



(写真) 昨年度の様子

<参加予定議員>

山本 たかし 議員 (自民党)、長谷川 えつこ 議員 (立憲党)
久保 和弘 議員 (公明党)、河治 民夫 議員 (共産党)

■たかまつなな氏による「笑える！政治教育ショー」

- ・「選挙に行かないと損をする?!」「若者は声を上げることに意味があるの?」・・・お笑い芸人が講師となり、イラストを交えて楽しく、分かりやすく授業します。
- ・社会を変えるために行動を起こすことの大切さを伝え、実際に「社会を変えるためにできること」について、1人ひとりが考えます。高校生が政治や社会の問題を自分ごと化して考えるきっかけを提供します。
- ・たかまつ氏が今年取材されたヨーロッパの主権者教育事情も織り交ぜながらのレクチャーとなります。



<たかまつなな氏 略歴>

- ・株式会社 笑下村塾 代表取締役。
- ・1993年 横浜市生まれ。
- ・お笑い芸人やNHK勤務を経て、現在は時事 YouTuber として活躍。
- ・18歳選挙権をきっかけに株式会社笑下村塾を設立し、出張授業「笑える！政治教育ショー」「笑って学ぶ SDGs」などのコンテンツを用いて、若者に社会問題を分かりやすく伝え、主権者意識醸成に取り組んでいる。

<株式会社笑下村塾 概要>

「笑いで世直し」をミッションに、お笑い芸人による出張授業を全国の学校や企業、自治体で、年間1万人以上に届けている。今年度からは群馬県とタッグを組み、同県内全ての高校で主権者教育の授業を実施し、今夏の参院選では18歳投票率が約8%向上した。

【取材について】

取材を希望される場合は、12月20日（火）17時までに、下記の議会局お問合せ先までお申し込みください。

お問合せ先		
議会局政策調査課長	山根 伸哉	Tel 045-671-3006
教育委員会事務局高校教育課長	宮村 浩文	Tel 045-671-3289